第21回雪舟国際美術協会展

多種多様な書画作品が約250点展示される美術展。毎年多くの人々が来場し、水準の高まっている「雪舟国際美術協会展」。大きく水墨画、日本画、書の三つのジャンルより、具象や抽象、伝統から現代まで、表現のジャンルやカテゴリーに偏りのない作品が展示される。連日来場者が絶える事なく、昨年は約1万人が訪れ約300点の書画芸術に感動の声が寄せられました。

≪NHK大河ドラマ「龍馬伝」や美術番組「美の壺」の題字を描いた、書道家・紫舟氏の作品を参考展示として6点披露される≫
■プロフィール：書道家。六歳より書をはじめる。書の本場奈良で三年間研鑽を積んだのち東京へ。書を用い、文字をイメージ表現・表情・感情をつけ情報としての文字に意思を吹き込む。そして日本の伝統的な書を、世界に通用する「意思を表現する」手段として世界を舞台に発信している。
◆海外活動：国際芸術祭ヴェネツィア・ビエンナーレ関連企画展（2011年）／パリコレクション（ルーブル美術館）AGURI SAGIMORI 作品展示（2009年）
◆主な作品提供先：NHK大河ドラマ「龍馬伝」題字／美術番組「美の壺」題字／浜崎あゆみミュージックフィルム「月に沈む」題字／「Jリーグ」書画／国際「China Wow!」

≪多種多様な書画作品が約250点展示される≫
選ばれた個性ある水墨画・日本画・書などの書画作品の数々を堪能出来ます。また、画家や評論家などの美術関係者も多数来場し、「多種多様な作風が見られる公募展」として、美術界でも常に話題となっています。日本に興味を持つ外国人も多数来場。

≪六本木・国立新美術館にて開催≫
2007年1月
に日本で5番目の独立行政法人国立美術館としてオープンした国立新美術館は、世界的建築家の故・黒川紀章氏による設計で、全面ガラス張りによる波打つような曲線が美しい斬新なフォルムです。「六本木アート・トライアングル」の一角をなすこの美術館は、アートの新しい発信基地として美術界をはじめ、マスコミからの注目度が高いことでも知られています。

≪「四季山水図」「秋冬山水図」等の複製作品を展示≫
67歳の雪舟が長い宋元画研鑽と中国･日本の山水自然への渉猟･観照を集約した独自の画境を展開している作品である「秋冬山水図」や、全長
16mに及ぶ長大な絵巻で，水墨に淡彩を交えて四季の山水の推移とそこに暮す人々の姿を描いた「四季山水図（16m）」を始めとする、雪舟の複製画を数点展示されます。

≪開催概要≫
■開催期間：2014年12月10日（水） ～22日（月）※16日（火）休館日
■時間：午前10時～午後6時
■会場：国立新美術館（1階展示室1C・1D）※入口は1D扉側のみです
■観覧料：無料
■主催：雪舟国際美術協会
■後援：文化庁／東京都／雪舟画頌宣揚会／雪舟賞制定委員会／NPO法人全国身体障害者・高齢福祉協議会／中国・浙江画院／中国・中国美術学院／中国・曹州書画院／中国・浙江省文化芸術発展有限公司／中国・寧波市藝雲堂文化交流中心
■協力：益田市雪舟顕彰会

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com